



直方の大昔をさぐる 縄文時代～古墳時代の直方

直方地域には古くから人が住んでいました。縄文時代（約12000年～2400年前）には、海が現在より内陸に入りこんでいました。植木の天神橋下貝塚には海水と淡水の両方の貝やクジラの歯で作った首飾りが見つかっており、海岸が近かったことがわかります。知古、日の出橋下から中泉、彦山川にかけても川床から縄文時代の遺物がたくさん発見されています。

稲作が始まった弥生時代（2400年～1700年前）には、遠賀川式土器とよばれる土器が、遠賀川の川底から多く出土しています。下境や感田、新入には当時の暮らしの跡が遺跡として残っています。

大化の改新が行われた6～7世紀は古墳時代と呼ばれ、天皇から地方の豪族に至るまで、多くの古墳が築かれた時代でした。壁画で有名な宮若市の竹原古墳や国の特別史跡になった桂川町の大塚古墳もその時代に作られました。上境にある水町遺跡では、古墳時代末期に造られた70基もの横穴墓が見つかり、勾玉や刀などが発掘されました。水町遺跡は福岡県指定文化財となり、水町遺跡公園として一般公開されています。川の水があり、森も近く、米作りのための湿地もあるこの地域は、暮らしやすい場所だったのでしょう。

主な縄文時代の遺跡

感田野添・湯ノ浦遺跡（感田）
天神橋下犬鳴川床（植木）
岡森橋付近彦山川床（上境）

主な弥生時代の遺跡

下境向峯遺跡（下境）
平原池ノ上遺跡（新入）
感田上原遺跡（感田） 帯田遺跡（新入）

主な古墳時代の遺跡

惣用遺跡（上境）
水ヶ谷遺跡（植木）
辻の上遺跡（新入）

〈関連図書〉

直方市文化財調査報告書（NL219 /）
直方市史上巻（NL219 /）

直方あの頃

平成7年～平成9年

水町遺跡は1995年に2次発掘調査が行われ、翌年には直方市史跡に指定されました。この頃、直方市では、どんな出来事があったのでしょうか。

また、この年は、どんな年だったのでしょ

平成7年(1995年)

第1回直方花火と炎のまつりが開催
この年、ゆりかもめ開業

平成8年(1996年)

福智山ろく花公園がオープン
この年、海の日施行

平成9年(1997年)

直方駅前ロータリー落成式
この年、消費税率を5%に引き上げ



遠賀川式土器を発見！ なわ よういちろう 名和 羊一郎



名和羊一郎は、明治40年（1907）、現在の北九州市若松区に生まれました。八幡製鉄所、八尾土木事務所、直方土木事務所に勤務しながら、北九州市の高槻遺跡、立屋敷遺跡、黒崎貝塚、立岩遺跡等、遠賀川流域の多くの遺跡・古墳を発見、調査、研究しました。

なかでも遠賀川式土器の第一発見者として名前を残しています。昭和6年、羊一郎が水巻町の立屋敷で投網の見物中に偶然発見した土器には、関東で見つかった弥生式土器にはない羽縄文や重弧文の文様がありました。「遠賀川式土器」と名付けられたこの土器は、大規模な発掘調査により、狩猟から稲作へ移る弥生時代前期のものであることがわかりました。遠賀川式土器は九州から西日本にかけて発掘されており、遠賀川周辺で始まった稲作が土器と共に広まっていったことが、この発見によって確認されました。まさに歴史的な大発見でした。

名和羊一郎と直方との関りは、直方の郷土史家の中島豊氏との出会いがあります。中島氏は日の出橋付近、知古、下境、中泉、彦山川流域に至る川砂採集場から、数千点にのぼる縄文～古墳時代の土器・石器等を採集していました。名和羊一郎は中島氏のもとに毎日のように通い、遠賀川周辺の縄文時代の研究成果を残しました。

名和羊一郎は、昭和42年に亡くなるまで、北九州・筑豊を中心に、在野の郷土史研究者として地域の考古学を学ぶ人たちの拠りどころとなりました。名和羊一郎をはじめとする数多くの無名の研究者がいたからこそ地域の歴史が守られ、伝えられてきたのでしょう。



下境向峯遺跡出土の遠賀川式土器
直方市バーチャルミュージアムより

「古代への旅人（名和羊一郎の生涯）」 N259 /
「郷土直方」1～3号 N219 /



はじめの一步 ～郷土資料の紹介～



直方市立図書館にある郷土関係の本を紹介していきます。
郷土の歴史や文化に興味をもっていただくきっかけになればと思っています。
郷土資料コーナーに新しく直方市石炭記念館コーナーできました！

筑豊100山パーフェクトガイドシリーズ完結！全シリーズのご紹介をします。
『筑豊100山パーフェクトガイド田川編 上巻1・2』 飯塚六四会 N291 千
『筑豊100山パーフェクトガイド嘉飯山編 中巻』 飯塚六四会 N291 千
『筑豊100山パーフェクトガイド直鞍編 下巻1・2』 飯塚六四会 N291 千



直方市立図書館
直方市山部 301-1 コミュニティのおがた内
TEL 0949-25-2240 FAX 0949-23-3902
<http://www.yumenity.jp/library/library.htm>